学校番号	204

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　精選古典探究」　（第一学習社）						
副教材等	新訂版　常用国語便覧（浜島書店）　学ぶぞ　古典文法（尚文出版） 読んで見て聞いて覚える　重要古文単語 315（桐原書店） 三訂版　プログレス【読解・構図・鑑賞】古文総演習　基本編						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古典探究では、様々な古文や漢文を読み、昔の人々の生活やものの見方、感じ方、考え方などに触れながら、自分の思いや考えを広げたり深めたりしていきます。読解に必要な古文単語、文法事項、古典常識についても学んでいきます。何度も繰り返し学習し身に着けていくことが大切ですので予習や復習、課題、テスト勉強にはしっかり取り組んでください。
小テスト及び定期考査には学習計画を立てて臨み、主体的に学ぶことが大切です。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	古文編　第Ⅱ部 説話 ［教材］ 「発心集」	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。文語のきまりについて理解を深める。 b[　読　]:説話という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 c:学習の見通しをもって説話を読み、登場人物の言動に対する自分の考えを積極的に伝え合おうとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 提出物	振り返りシート 提出物
	古文編　第Ⅱ部 随筆 ［教材］ 「枕草子」	a:我が国の文化の特質や、外国の文化との関係について理解を深める。 b[　読　]:日記的章段を読んで、作者と中宮定子との関係性を読み解くとともに、当時の宮廷生活に関する理解を深める。 c:学習の見通しをもって日記的な随筆の章段を読み、進んで登場人物同士の関係性を読み解こうとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 提出物	振り返りシート 提出物
	古文編　第Ⅱ部 物語 ［教材］ 「源氏物語」	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。文語のきまりについて理解を深める。 b[　読　]:長編物語としてのストーリーをたどりながら、『源氏物語』の話の展開のしかたや心理描写の巧みさを捉える。 c:学習課題に沿って描写や表現に着目し、粘り強く登場人物の心理について理解を深めようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 提出物	振り返りシート 提出物

	漢文編　第Ⅰ部 故事・寓話 ［教材］ 「推敲」「知音」	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。訓読のきまりについて理解を深める。 b[　読　]:故事・寓話という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 c:故事成語の意味を進んで調査するとともに、その由来となった話を読んで、わかった内容を説明しようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 提出物	振り返りシート 提出物
二学期	古文編　第Ⅱ部 物語 ［教材］ 「大鏡」	a:古典の文や文章の構成・展開のしかたについて理解を深める。 b[　読　]:歴史物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 c:学習課題に沿って話の展開や構成を整理し、進んで内容の理解を深めようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 提出物	振り返りシート 提出物
	漢文編　第Ⅰ部 漢詩 ［教材］ 「独坐敬亭山」「江村」	a:漢詩の特徴について理解を深める。漢詩に表れる表現の特色について理解を深める。 b[　読　]:漢詩特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 c:漢詩の表現や技法への理解を深めるとともに、作品にこめられた作者の思いを進んで読み取ろうとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 提出物	振り返りシート 提出物
	古文編　第Ⅱ部 評論 ［教材］ 「風姿花伝」	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。文語のきまりについて理解を深める。 b[　読　]:年齢に応じた稽古のしかたを説いた能楽論から、人の生き方に通じる普遍的な教訓を読み取る。 c:学習課題に沿って、本文から得られる人の生き方一般に通じる教訓について考え、自分のものの見方、考え方を深めようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 提出物	振り返りシート 提出物
三学期	漢文編　第Ⅱ部 逸話 ［教材］ 「不顧後患」	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。訓読のきまりについて理解を深める。 b[　読　]:古代における臣下の立場を理解するとともに、呉王に対する少孺子の説得の巧みさを読み取る。 c:積極的に逸話を読み、臣下の立場にある少孺子の心情と、少孺子が呉王を説得するためにとった方法とを説明しようとしている。	小テスト	提出物	振り返りシート 提出物
	古文編　第Ⅱ部 日記 ［教材］ 「讃岐典侍日記」	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。文語のきまりについて理解を深める。 b[　読　]:重病の天皇に仕えた日々を克明に記した日記を読んで、場面を的確に捉え、人々の心情を読み取る。 c:学習の見通しをもって中世の日記を読み、進んで話の展開や登場人物の心理について理解を深めようとしている。	小テスト	提出物	振り返りシート 提出物

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　０　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間